



群馬県立女子大学
令和4年度地域日本語教育講演会

ボランティアができること、
やるべきこと

講演者 森 篤嗣氏
京都外国語大学教授

令和4年

10月15日 sat 土

14:00～16:00

会場：群馬県生涯学習センター
多目的ホール

※新型コロナウイルス感染症のまん延状況によりオンラインに変更となる
場合がございます。その場合は、別途、御連絡いたします。

お問い合わせ

群馬県立女子大学連携推進係

〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手1395-1

TEL 0270-65-8511 ※電話でのお問い合わせは平日8:30～17:15でお願いいたします。 FAX 0270-65-9538

E-mail nihongo@mail.gpwu.ac.jp ホームページ <https://www.gpwu.ac.jp/>

定員

70名（先着順）

要予約

参加費
無料

対象

一般県民、本学学生・教職員、日本語ボランティア活動をしている方、
国際交流・多文化共生に携わる自治体職員 等

申込み

直下のURL、QRコードまたは、電話でお申し込みください。
なお、電話での受付は、平日8:30～17:15となります。
<https://forms.gle/kmwNWcsq2ThtHCU1A>



申込み期限

令和4年10月7日(金)



10月はぐんま多文化共生・共創推進月間です。

演 題

ボランティアができること、やるべきこと

講演概要

地域日本語学習支援において日本語ボランティアの方々に期待される役割とは何でしょうか。語学学習というと、まず文法！というのが頭に浮かびますが、それは学習者のニーズに沿ったものでしょうか。本講演では、地域日本語学習支援に特化した教材である『にほんごこれだけ！』を取り上げ、効果的な日本語学習支援の方法についてお話しします。

講演者

森 篤嗣 氏 (京都外国語大学教授)

講演者プロフィール

日本語教育学、国語教育学、日本語学が専門。日本語の文法、語彙、文字などの研究を言語教育に応用し、教育方法や評価法など多岐にわたる研究を展開する。日本語教授法、日本語教材に関する出版物には、『にほんごこれだけ！1』（ココ出版 2010）、『にほんごこれだけ！2』（ココ出版 2011）、『超基礎・日本語教育』（くろしお出版 2019）、『文字・語彙・文法を学ぶための実践練習ノート』（凡人社 2021）などがある。

Program

14:00～	あいさつ 小林良江 (学長/地域日本語教育センターセンター長)
14:05～	講 演 ボランティアができること、やるべきこと 講 師：京都外国語大学教授 森篤嗣 氏
15:40～	質疑応答
16:00	閉 会

司会：楊 廷延 (准教授/地域日本語教育センター副センター長)

ACCESS

